

## 第2回札幌市市民活動サポートセンター事業運営協議会概要

日時：平成18年11月27日(月)

19:00~21:00

場所：札幌エルプラザ 2階会議室1・2

### 議事の内容

#### (1) 報告事項

平成18年4月から10月までの実施済事業及び今後の事業予定の説明

札幌エルプラザ公共4施設(男女共同参画センター・消費者センター・市民活動サポートセンター・環境プラザ)共通事業及び市民活動サポートセンターの各種講座実施状況を、資料と写真を使い、参加した市民活動団体の様子を含め報告をした。

平成18年4月から10月までの利用状況、相互利用状況、印刷機等支援機器利用状況、団体登録状況、市民活動相談状況等の報告をした。

#### (2) 協議事項

市民活動への参加促進、活動の広がりのための事業や支援を行っているが、さらに効果的な内容を提供していくために、どのような事業や支援が活動参加や促進へのきっかけ作りとなるかを検討議題とした。

#### <意見の要旨>

- ・ 4施設一体管理となり、これまで市民活動登録団体は利用できなかった施設が相互利用で利用出来るようになったのは良いが、現状の2日前からの利用受付では、使える団体が限られるのではないかと、一週間前くらいに予約できるともっと利用率もあがるし、支援としても有効であろう。
- ・ 事業への興味・関心は、より具体的な内容を示すことが必要。
- ・ 団体の活動内容や情報を、より具体的に情報提供すること、活動分野ごとに支援できることを明確にすることにより、活動の広がりをもてるのではないかと。
- ・ 団体の求めている情報やどのようなことをしているのか、どんな人を求めているのかなど、具体的な団体の活動やニーズのアンケート調査などを実施し、市民とのパイプ役やマッチングにつながるデータベースを蓄積することで、参加へのきっかけのための具体的な情報提供が出来るのではないかと。
- ・ 事業状況の作成は、アウトカムを作成、検討し、蓄積して今後の計画に生かすことが必要ではないかと。
- ・ 他施設や団体相互の状況や情報のネットワークづくりにより、有効的な情報提供を展開できるのではないかと。
- ・ エルプラザをもっと知ってもらい、利用されるようにPRする手段を、どのように具体化できるか。
- ・ エルプラザ1階の有効的な活用を考え、活動団体の紹介やアピールする場の提供、実際に活動見学ができれば参加促進のひとつとなるであろう。
- ・ 市民活動サポートセンターでの活動と各地域での活動で、ネットワークを組むことにより活動の幅を広めることが出来るのではないかと。

さまざまな視点から今後の事業展開についてご意見がありました。

今後事業化し実施できること、継続して検討し活動のきっかけや広がりのため、または、活動支援の核となるよう具体化していかなければならないもの、予算的な問題なども考慮し、事業運営協議会で継続的に検討していただきたいと考えております。